

# 中堅としての準備を

中学1年生も残り2ヶ月を切りました。3年生は私立入試を終えて、宇ノ気中学校を巣立つ日まであと1ヶ月あまりに迫ってきています。そして1年生諸君は徐々に中堅学年になりつつありますが、その意識は高まってきているでしょうか。2月3日（金）には、小学6年生を対象に入学説明会が行われました。三役の代表生徒が中学校での学習活動や生活のルール、小学校との違いなどについて一生懸命話しをしてくれました。6年生が4月に入学するときに「中学校っていいな。」と感じられるような清々しい雰囲気や1年生一人一人が伝えられるように、心身ともに準備しておいてほしいですね。



## ☆次代の親育て事業

### 高野 優さん（育児漫画家）の講演を聴いて

**1組**・講演を聞いて、自分は反抗期はあまりいいことがない時期だと思っていたけれど、成長を実感できるなどのなくてはならない大事な時期であることがわかった。また質問に対しての解答が思ってもいないものもあったので驚きました。自分はまだ反抗期ではないと思っているけれど、反抗期を迎えたときには親はたぶん心配ばかりすると思うので、今日の講演のことをしっかりと親などに話したりして、その心配を少しでも減らしてほしいと思いました。（田中悠貴）

**2組**・自分も小学校の時は毎日お母さんにその日の出来事を話していたのに、最近はあまり話さなくなったり「ただいま」も言わなくなったりというように態度が変わってしまいました。でも、この講演を聞いて自分から話してみようと思えました。また、イライラして悪い態度をとってしまうときがあるけれど、それを受け入れてくれるお母さんに感謝したいと思いました。弟とケンカして迷惑かけることもたくさんあるので、弟とも仲良くしていきたいと思いました。

（北瀬結唯）

**3組**・親とコミュニケーションをとることが大切だとわかりました。勉強や部活で疲れていても会話を少しするだけで、ギクシャクがなくなると知ったので、今日から気をつけていこうと思いました。好きなことを見つけることによって、自信などいろいろなことを身につけることができるとわかりました。夢を持ち、好きなことをやり続けると人生は楽しく感じられるので、続けてみようと思いました。親にイライラしたとしても、傷つけないように少しガマンをして、会話をしていきたいです。

（最上和々）

**4組**・私はお母さんに「今日、学校どうだった？」と聞かれた時「普通。」と答えて自分の部屋に行くことが多いです。高野さんの講演を聞いて「もっと親としゃべってみようかな。」と思いました。お母さんもただ聞いているだけでなく真剣に聞こうとしてくれるので「これから何を話そう？」と考えるのが楽しくなるのではないかと思います。また、時には自分から話したり、お母さんに「今日、どうだった？」と聞いてみるのもいいかもしれないと思いました。

（加戸美羽）



# 「職業人に学ぶ会」を終えて

2月1日（水）「職業人に学ぶ会」を実施しました。講師の方々の日々の仕事の様子をととても具体的にお話ししていただき、仕事のやりがい、楽しさ、大変さなどを学ぶことができましたようです。

〈生徒の感想〉



（幼稚園教諭）  
中川さん

○私は今日の話しを聞くまで、幼稚園の先生がこんなに大変なものだったなんてことを知りませんでした。例えば、幼稚園にいる間のルールなども小学校やその先を思っただけだったり、友人関係を作っていくためのものだったりすることです。他にも行事のたびに先生たちが子どもたちを楽しませるためにいろいろな工夫をしたり、苦勞が絶えない仕事だと思います。また、一人の大事な子どもを預かる責任は重く、大変なことだけど、そんななかでも子どもたちのことを見守っているのはすごいと感じました。（前田千尋）

○細井さんたち消防士は、人の命を助けるという責任があるので、すごくかっこいいと思います。24時間働いていて全然眠ることもできないのに夜中でもすぐに出動しているのですごいと思いました。私のお父さんも内日角の消防署で働いていて今日のお話で大変さがよくわかりました。自然の災害にも対応していてすごいです。これからも頑張ってください。

（岡本萌々香）



（消防士）細井さん



（介護士）松井さん

○松井さんの話を聞いて、沢山のことを学ばせてもらうことができました。介護士はあくまでもサポートする仕事だということがわかりました。他にも季節感を大切にしていることや、顔色や表情からいつもと違う部分に気づけることも大切だということがわかりました。一番印象に残ったのはきっかけを大切にすることです。だからこれからはきっかけを大切に中学学校生活を過ごしていきたいです。（北瀬晴士）

○パティシエはとても華やかな仕事で楽しそうだと思っていたけど、実際に話を聞いてると、時間が長い割には給料が少なくつらいと言っていたので驚きました。どんなにかっこよくて華やかな仕事にもつらくて苦しいことがあるんだなと分かりました。南谷さんが最後に言っていた「見て、学んで、感じて」という言葉が心に残りました。熱中することも大事だけど、息抜きも大事なことだなと思いました。パティシエなどの菓子職人（パティシエ）南谷さんの菓子職人は、「自分たちの表現によってお客様を悲しませるのか、喜ばせるのかが決まる」ということを学びました。かっこいい仕事もたくさん大変なことがあると知りました。（宮島花凜）



（警察犬訓練士）  
赤崎さん

○警察犬というのは、こわくて恐ろしいイメージしかなかったけど、今日の話や体験をさせてもらって、全然ちがうんだとすごく思うことがたくさんありました。赤崎さんが育てている犬は、人をかんだりすることは無く、事件や現場に行っても被害者の気持ちによりそえる、優しい思いやりのある犬だということが分かりました。においを嗅ぎ分けたり、行方不明のおじいちゃんやおばあちゃんを鼻で感じるにおいを頼りに行動することは犬にしかできないすごい特技だと思います。警察犬は苦しい思いや悲しい思いをたくさん背負っているかもしれないけど、これからもそのたくましい姿で人々を救ってほしいです。（南保菜美）

（裏面につづく）

# 盛り上がった百人一首大会

1月27日(金)に待ちに待った百人一首大会が本校ランチルームで行われました。三浦先生の素敵な詠み歌に合わせて、終始和やかかつ真剣にみんな取り組んでいました。生徒の中には病院の待合室などで一生懸命札を覚えてこの日に臨んだ人もいたようです。学年全体で取り組めたよいレクリエーションになり、大変有意義だったと思います。また、このような機会が持てればいいなと思います。大会の結果は以下の通りです。



※ 大会結果 優勝 3組 準優勝 1組 3位 2組 4位 4組

## 修学旅行に関して

先日、平成30年度の修学旅行に関するお知らせを出させていただきました。その際にいくつかご質問がありましたのでお答えしたいと思います。

関西方面になったことについては、

- ①関東方面より予算をかなり押さえられる
- ②京都で時間をかけて班別自主プラン活動ができる
- ③京都・奈良など世界遺産などを含む歴史的な場所を見学できる
- ④企業見学や体験活動ができる

などが挙げられ、関東方面と比較しても遜色ない内容になるという結論に至りました。保護者の方々には何卒ご了承くださいませよう、よろしく願いいたします。

### 2月の予定

8日(水) 数学基礎テスト	20日(月) 生徒議会
15日(水) 英単語テスト	23日(木) 委員会
17日(金) 期末テスト	24日(金) 1年球技大会





